

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 熊本県合志市
本事業の担当部署名 こども部こども未来課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組							
個別事業名	結婚支援事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～		令和9年3月31日		事業開始年度 令和4年度	
総事業費(A)(円)	498,300		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	498,300	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	498,300							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	498,300	0	0	0		498,300	
	対象経費支出予定額	498,300	0	0	0		498,300	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市では、結婚支援として市主催の婚活イベントを開催し、出会いの場を提供してきたが、直近15年で婚姻数が2014年の275件をピークに緩やかに減少し、出生数も2015年の696件をピークに緩やかに減少している。合志市「こども計画」策定に係るアンケートにおいて、18歳から39歳の若者世代が、将来へ不安を抱く主な理由として、半数以上が収入・生活費と回答しており、結婚や出産に対しても経済的不安を抱えている可能性があると分析している。</p> <p><本個別事業の位置付け> <当年度の少子化対策の全体像> 市総合計画内で、政策横断的重要課題の一つとして「こどもまんなか社会」の構築を挙げており、全庁横断的に少子化対策・子育て支援施策の取り組みを検討し、本市の実情に応じた施策を講じている。 <本個別事業の位置付け> 20代～30代の人たちへの出会いの機会を創出し、結婚を後押しするために婚活イベントを実施する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	婚活イベントの開催	結婚の希望を叶えられるよう、出会いの機会の場を提供するため、委託事業による婚活イベントを年に5回(男20名・女20名)実施し、参加者同士のマッチングを促進する。					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率			1.85 (R11年度)	1.78 (R5年度)
	未婚率(男性25歳～39歳)		%	35.9 (R7年度)	35.9 (R2年度)
	未婚率(女性25歳～39歳)		%	26.2 (R7年度)	26.2 (R2年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.67 (R5年)	
	婚姻件数		件	190 (R5年)	
	婚姻率			3.00 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	婚活イベント募集定員に対する参加者数の割合	%	100 (R8年度)	93 (R6年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	マッチング成立者数	組	35 (R8年度)	31 (R6年度)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					